

いさはや 日赤だより

特集 骨粗鬆症について

広報誌

2014

第7号

5

カブトムシ・クワガタの
展示会を開催しました！



展示風景(2階エントランスホール)



解説風景

CONTENTS

理念等	1	寄付による器機整備報告	9
ご挨拶	2	職場紹介	10
特集 骨粗鬆症について	3	整備報告	10
頸動脈の検査について	5	満足度調査報告	11
病院機能評価取得報告	7	患者数報告	14
認定看護師紹介	8	整備計画	14
コンサート開催報告	8	桜だより	14
イベント参加報告	9	表紙について	14

病院の理念

赤十字精神のもと、地域並びに被爆者の皆様に
「心のこもった良質な医療」を提供します

病院の基本方針

1. 赤十字基本原則のもと、患者中心の医療を提供します
2. 被爆者の健康管理と診療の充実に努めます
3. 医療連携を促進し、救急医療をはじめ地域医療に取り組みます
4. 政策医療である結核医療の充実に努めます
5. 赤十字病院として災害時の医療救護活動を行ないます
6. 職員の自己研鑽・人材育成に努め、患者さんに信頼される医療人を育成します

患者の皆様の権利

1. 個人の尊厳が尊重される権利があります
2. 良質の医療を公平に受ける権利があります
3. 診療・治療に関する説明を受ける権利があります
4. 診療・治療行為を選択し決定する権利があります
5. 個人情報を守られる権利があります
6. 臨床研究に参加する権利と拒否する権利があります

患者の皆様に守っていただく事項

1. 診療に必要なご自身の健康状態に関する情報を正確にお伝えください
2. すべての患者さんが平等に適切な医療を受けられるように病院の規則をお守りください
3. 他の患者さんや医療従事者に対しての暴言・暴力などの迷惑行為があった場合には診療をお断りすることがあります
4. 健全な病院経営のために医療費は遅滞なくお支払いください

ご挨拶



院長 古河 隆二

広報誌「いさはや日赤だより」の第7号が出来上がりましたのでお届けします。

諫早日赤病院は平成17年の開設以来、丸9年がたとうとしています。この間、内科単独の病院として、結核を含んだ呼吸器感染症、消化器疾患、循環器疾患、糖尿病、人間ドックなどを中心に診療を続けています。おかげさまで昨年6月には医療機能評価機構 Ver.6 の審査も無事に終了し認定証を頂くことができました。

今回の特集としては、当院には高齢の患者さんが多く、放射線科の吉田先生に骨粗しょう症検査について、循環器科の田崎先生には動脈硬化について分かりやすく解説していただきましたので参考にしていただければ幸いです。その他の記事としては、当院でのイベントや行事の紹介、認定看護師の紹介、職場紹介では今回は検査課の紹介を行っています。

この原稿を書いている今はソチ冬季オリンピックの真っ最中です。まだ金メダルは取れていませんが日本人選手のこれからの活躍を期待いたします。そして私達の病院も赤十字の病院として、病院の理念に掲げているような「心のこもった良質な医療」を展開し、地域医療に取り組んでまいりますのでご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

特集

こつ そ しょう しょう 骨粗鬆症について

放射線科部長 吉田 伸太郎



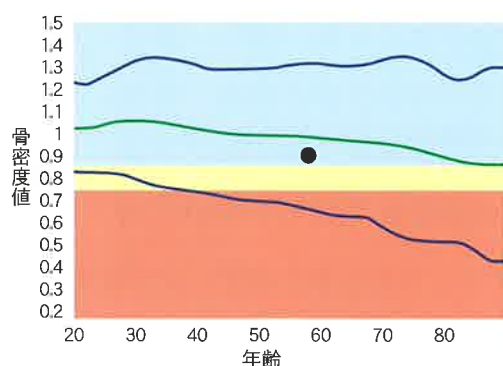
ヒトは年齢を重ねるとともに体表の見ためだけではなく、体内の臓器も年老いていき、骨も例外では有りません。骨粗鬆症とは骨の病的な老化の事であり、骨粗鬆症の診断においては、骨塩量を測定して骨の評価を行います。骨塩量を測る方法は種々ありますが、当院ではDXA法（デキサ法：二重エックス線吸収法）で腰椎や大腿骨を測定しています。



DXA法による測定風景

DXA法は2種の異なるエネルギーのエックス線を照射し、骨と軟部組織の吸収率の差により骨密度を測定するもので、精度よく迅速に測定でき、骨密度測定の標準となっているものです。検査時間は約5～10分程度で、皆さんが心配される被曝量は胸部レントゲン写真1枚とる被曝量の十分の1程度です。

骨塩量は年齢とともに減少していきます。20～44才での骨密度の平均値（YAM: young adult mean: 若年成人平均値）を基準として、測定したあなたの骨塩量がYAM値の70%未満であれば骨粗鬆症です（これは脆弱性骨折のない場合で、脆弱性骨折が有る場合は80%未満で骨粗鬆症です）^{注1)}。



● 今回の測定結果

測定部位 腰椎正面 .234



あなたの骨密度は **0.895 g/cm²**です
若い人と比較した値は **85.4%**で
同年代と比較した値は **92.1%**です

測定結果の写真

表の見方：

黒丸 ● が測定結果です。

緑の線は正常な人の骨密度値です。

青い線の間は正常範囲です。

黄色い区域より下は年齢に関わらず注意が必要です。

青い線の中に点があっても赤い区域に近いが、または赤い区域の中に点があると骨折の注意が必要です。

これは私の測定結果です。

判定は：「要注意」でした。

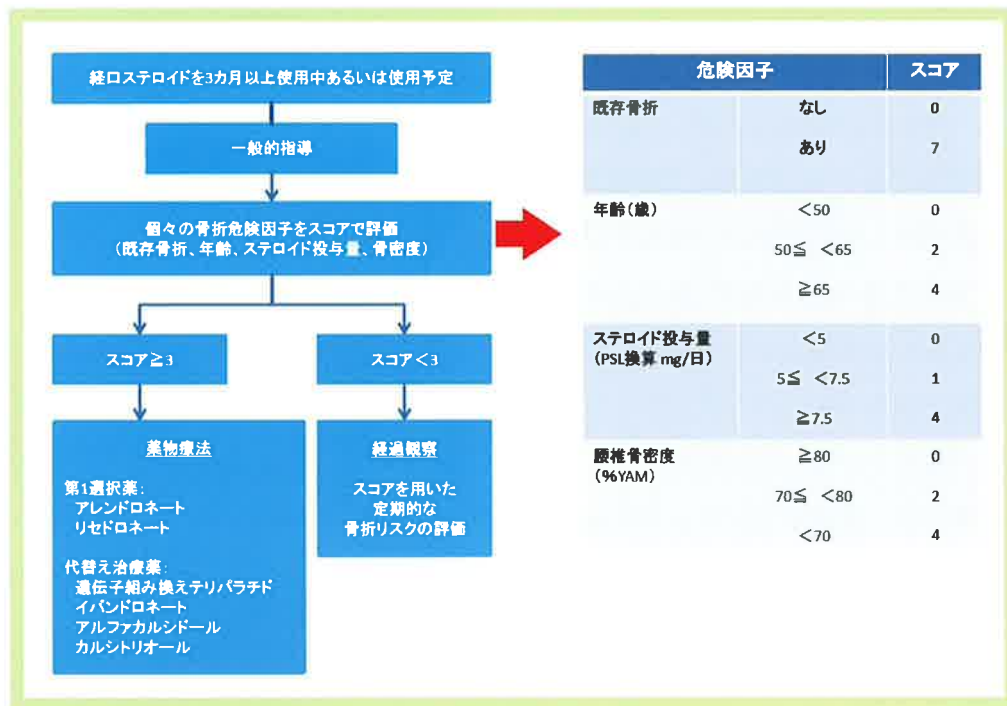
ついてきたコメントは以下の通りです。

コメント：今回の検査で、あなたの骨密度は、同年代の人と同じくらいの値といえます。若い人と比較した値も正常範囲内ですが、若干の低下が見られます。丈夫な骨を作るために、日常生活を見直しバランスの良い食事や適度な運動を心がけましょう。

（私の感想：もうすぐ青い区域から下にはみだしそう、、、(-_-) 何とか対策を立てなくちゃ！）

ではどんな方が DXA 法測定の対象になるのでしょうか 注1)。

- 1：まずは骨粗鬆症治療を行う可能性のある方が、骨粗鬆症の診断のために測定が必要となります。
- 2：つぎに骨折リスク評価のために、65歳以上の女性、70歳以上の男性の方が対象となります。あるいはこの年齢未満の方でも、危険因子を有する65歳未満の閉経後から閉経周辺期の女性、危険因子を有する50歳以上70歳未満の男性の方も対象となります。(危険因子とは、過度のアルコール摂取(1日3単位以上：1単位=エタノール8～10g)、現在の喫煙、大腿骨近位部骨折の家族歴など)
- 3：脆弱性骨折を有する方は、重症度判定のため測定の対象となります。
- 4：低骨密度・骨量減少をきたす疾患に罹患している、またそれを引き起こす薬物を投与されている成人も測定の対象です。
- 5：特に経口ステロイドを3ヶ月以上使用中あるいは使用予定の方はガイドラインに基づいたステロイド性骨粗鬆症の管理と治療が必要になってくると思われます 注2)。



DXA法による骨密度測定で、現在のあなたの骨塩量の評価がなされたら、栄養・運動・生活習慣に注意して、必要ならば薬物療法も行って、骨折の予防を積極的に行うことが可能となります。

注1) 骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン作成委員会編集(日本骨粗鬆症学会 日本骨代謝学会 骨粗鬆症財団) 骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン2011年版 より

注2) 表：ステロイド性骨粗鬆症の管理と治療のガイドライン(2014年度版) より

｜ 頸動脈エコー検査について

医療技術部 検査課 今村 美香
循環器科 田崎 洋文

今回は頸動脈エコー検査についてご紹介させていただきます。当院では、呼吸器疾患、消化器疾患、循環器疾患、糖尿病、人間ドックを中心に診療していますが、その中で人間ドックの検査メニューのひとつとして、あるいは診療中に動脈硬化性疾患が疑われた場合に頸動脈エコー検査を実施しています。

人間ドックにおける頸動脈エコー検査の目的のひとつは早期動脈硬化病変の検出です。全身の動脈硬化の指標となります。近年の超音波検査装置の画質精度の向上により血管が鮮明に描出できるようになり、比較的早期から血管における動脈硬化を視覚化し判定できるようになりました。生活習慣病の増加や高齢化の影響で、脳血管心疾患による死亡率は近年増加傾向にあり、悪性新生物について多くなっています。国の対策として、平成13年度から労災保険における二次検診での動脈硬化判定に頸動脈エコー検査を採用することになり、最近では動脈硬化性疾患としてメタボリックシンドロームが大きく取り上げられるようになりました。こういった経緯から、初期段階の検査として頸動脈エコー検査が実施されるようになっていきます。また、痛みを伴わない、安全、繰り返し検査可能といった点から多くの患者さんが頸動脈エコー検査を受診するようになりました。

実際の検査では、患者さんにベッドに仰向けに休んでもらい、顎を上げ横を向いた状態で検査を実施し、15～20分程度で終了します。頸動脈エコー検査では図1の円で囲まれた部分を観察します。

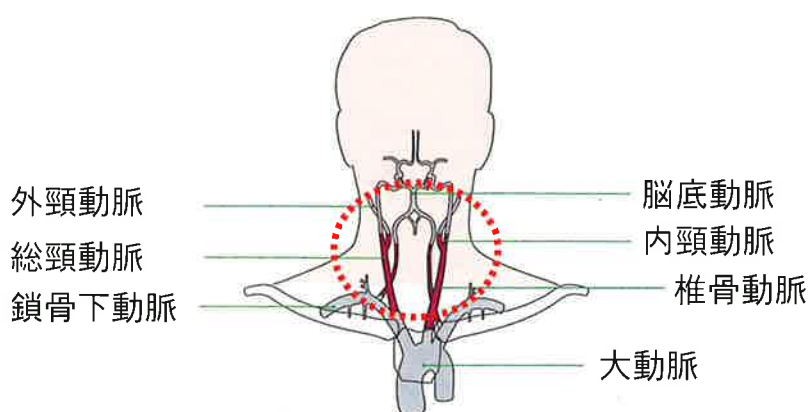


図1 頸部血管系の解剖

図1のように脳への血液は内頸動脈と椎骨動脈により供給されていますが、通常は総頸動脈、

内頸動脈および内頸動脈と外頸動脈の分岐部を中心に①血管拡張の有無、②IMT（内膜中膜複合体）の肥厚の有無（図2）③プラークの有無（図3）、などを観察していきます。プラークとは、血管内腔

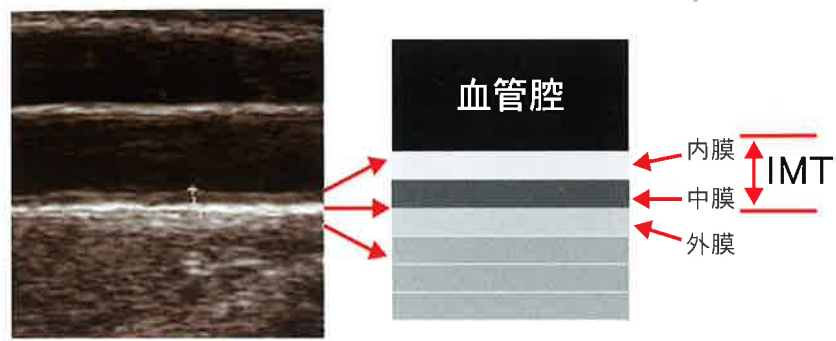


図2 正常な頸動脈エコー図とIMT（内膜中膜複合体）

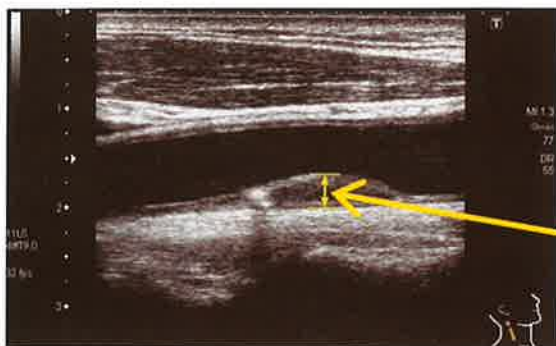


図3 プラーク像

に突出した限局性の隆起性病変のことをいい、IMTが1mm以上を超えると動脈硬化が示唆されます。血管壁にプラークができると図3のように描出され、血管壁が厚くなったり硬くなっていると考えられます。動脈硬化が進行し、プラークが増大し血管の内腔が狭くなって血管を閉

塞したり、プラークがはがれ脳の細い血管に移動し血管が詰まると脳梗塞を引き起こします。このような患者さんは全身の血管で同様の病態が進行していると考えられ、ほかにも狭心症、下肢閉塞性動脈硬化症などの動脈硬化性疾患が合併してくることがあります。また心臓や血管に負担がかかるため長期的には高血圧、心肥大、心不全につながっていきます。

動脈硬化の危険因子にあげられる肥満や運動不足の方、高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙歴のある方、心臓病や脳卒中などの家族歴のある方、特にそれらが複数重なる方は一度健診などで頸動脈エコー検査を受けられることをお勧めします。

参考文献：日本超音波検査学会 血管超音波テキスト

ベクトル・コア 手にとるようにわかる頸動脈エコーマニュアル

ベクトル・コア 手にとるようにわかる健診のための頸動脈エコー検査

中外医学社 めざせ！血管エコー職人

病院機能評価ver.6.0を 取得しました!!



当院は平成25年6月に病院機能評価ver.6.0を取得しました。

病院機能評価とは、(財)日本医療機能評価機構による第三者病院評価のことで、以下の6つの領域について審査が行われます。

- ① 病院組織の運営と地域における役割
- ② 患者の権利と医療の質および安全の確保
- ③ 療養環境と患者サービス
- ④ 医療提供の組織と運営
- ⑤ 医療の質と安全のためのケアプロセス
- ⑥ 病院運営管理の合理性

認定看護師のご紹介

認定看護師とは

日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有することが認められた看護師のことです。

このコーナーでは、当院の新規認定看護師を紹介していきます。



緩和ケア認定看護師 山口 麻紀

活動内容

生命を脅かす疾患によって生じる痛みなどの様々な身体症状や気持ちのつらさを和らげ、患者さんやご家族が安心して治療や療養ができるように支援を行っています。

今後の目標

がん治療・療養と並行して、患者さんにご家族の気持ちを支え、できる限りつらい症状を取り除き、その人のらしく人生を過ごすことができるための支援を行い、実践できる病院作りを目指します。

行事開催報告

2013年7月6日(土)

サマーコンサート in 諫早日赤病院 を開催しました♪

恒例となりました当院のサマーコンサートも8回目となり、今回はフルートの藤原みかさん、ピアノの石松史子さん、箏の齊藤百合子さん・深海あいみさんをお迎えして開催しました。

洋の東西の楽器が融合した素晴らしい演奏は、観客の皆さんから大変ご好評をいただきました。今年のコンサートも着々と準備が進んでいます。どうぞご期待ください！



イベント参加報告

「のんのこ諫早祭り」に参加して

諫早の街が皿の音色で賑わう9月、当院から38名の職員が参加しました。先頭でみんなをひっぱるゾウとちびっこ日赤救護隊、そしてその後に黄色のハッピを着た踊りの本隊。笑顔いっぱいの踊りを地域みなさんに見てもらうことができ、参加者全員が満足した一日となりました。今年をもっと賑やかな踊り隊を披露できるよう頑張ります！



※「のんのこ」とは
諫早の方言で
かわいいという
意味です

寄付金で医療機器を整備しました。

平成26年3月、柴田昌江様からの寄付金を財源としてピロリ菌検査装置（1台）、マッサージチェア（1台）、血圧計（1台）、歩行器（3台）を整備させていただきました。これらの機器は患者の皆様の検査、治療、リラクゼーションに大変役立っています。

柴田昌江様の温かいご寄付に職員一同、心から感謝申し上げます。



歩
行
器



血
圧
計



ピ
ロ
リ
菌
測
定
装
置



マ
ッ
サ
ー
ジ
チ
ェ
ア



職場紹介

検査課



現在、臨床検査技師 10 名で検査業務を行っています。

業務内容としては、おもに検体検査・微生物検査・生理検査に分かれていて、正確で迅速な検査結果を提供できるように日々務めています。

検体検査では、血液、尿、便などの材料を用いて各物質の濃度や働きを測定します。

微生物検査では、喀痰、尿、便、血液、などの材料を用いて、その中に住んでいる微生物の種類やそれに対する薬剤の効果などを調べます。生理検査では、心電図や肺機能検査、超音波検査など患者さん自身の身体を直接対象とする検査です。

検査結果をもとに確定診断や治療の効果判定が行われています。患者の皆様の病気が少しでも早く治癒できるようお手伝いしていきます。



平成25年度 整備報告

平成 25 年 4 月、日赤本社から災害対策として救急車が配備されました。車内には人工呼吸器、生体情報モニター、点滴用器機、衛星電話が装備され、災害時には迅速で安全な救護活動ができます。

また、平成 26 年 3 月、長崎県福祉保健部から「平成 25 年度長崎県地域医療再生臨時特例基金事業補助金」を財源としてあじさいネットを整備しました。

あじさいネットとは、診療所の医師が患者さんの同意を得て、紹介先の医療機関にある診療データを参照するシステムです。

具体的には、お薬・検査結果・画像のデータなどを、診療所の先生が簡単に参照することができます。



満足度調査 結果報告

患者サービスの向上を目的に、院内においてアンケートを実施しました。
その結果を抜粋して公表します。

外来部門（抜粋）

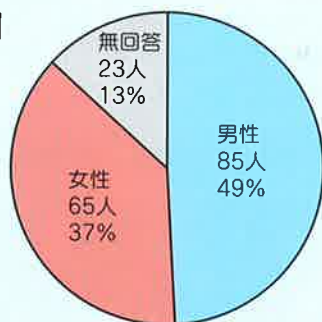
調査期間 平成25年11月12日～14日(3日間)

対象者 外来受診患者

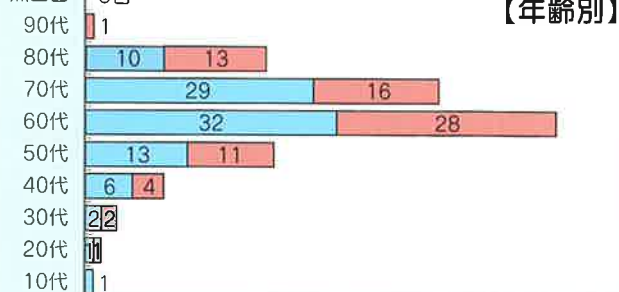
調査方法 会計終了時にアンケート用紙配布

回収数 173枚

【性別】

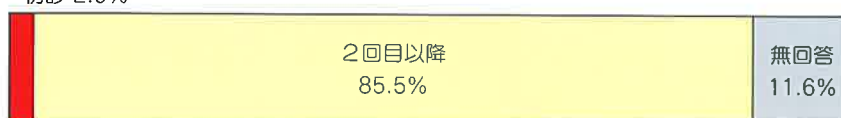


無回答 3名

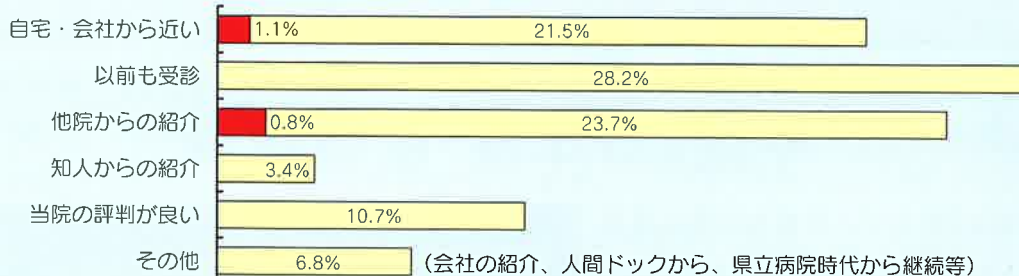


【受診回数】

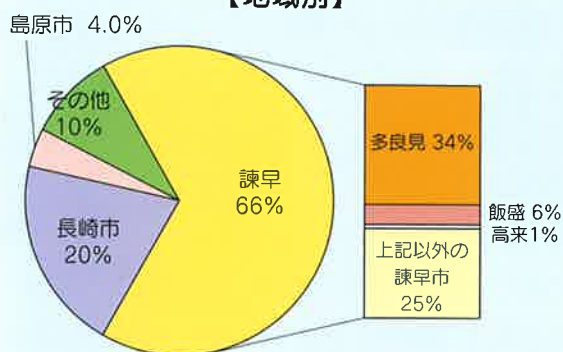
初診 2.9%



当院を選ばれた理由について（重複回答）

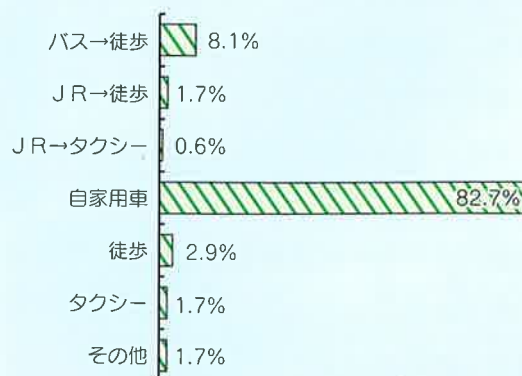


【地域別】



※その他：長与、時津、大村市、雲仙市、南島原市、県外

当院への交通手段について（重複回答）



【当院を紹介したいかどうか】



入院部門（抜粋）

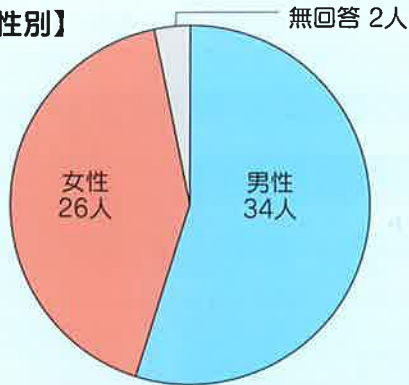
調査期間 平成25年11月1日～30日まで
(30日間)

対象者 入院患者
(記入者:本人又は家族)

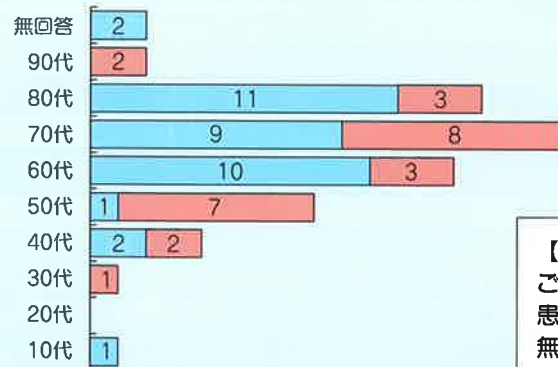
調査方法 入院患者にアンケート用紙配布

回収数 62枚

【性別】



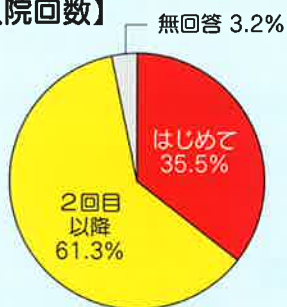
【年齢別】



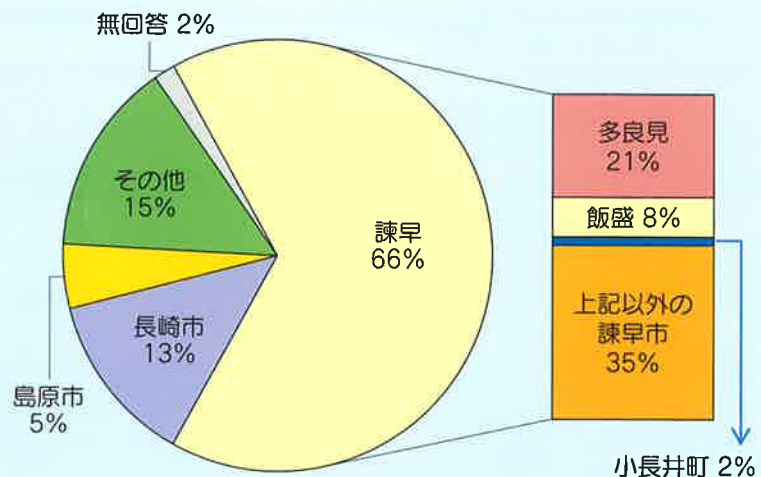
【記入者】

ご本人 52
患者家族 9
無回答 1

【入院回数】

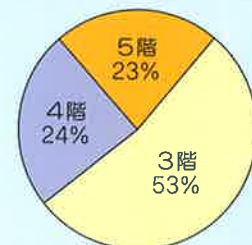


【地域別】

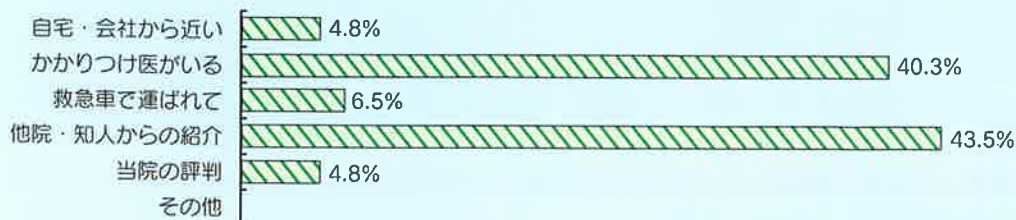


※その他：大村市、雲仙市、南島原市、長与町、五島

【入院病棟別】重複回答



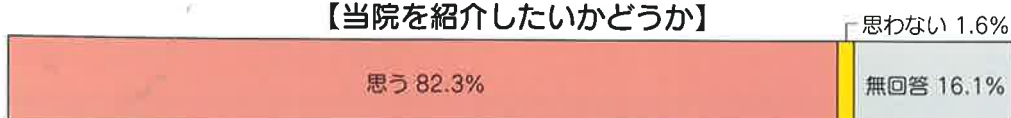
当院を選ばれた理由について（重複回答）



【入院時の交通手段】



【当院を紹介したいかどうか】



健診部門（抜粋）

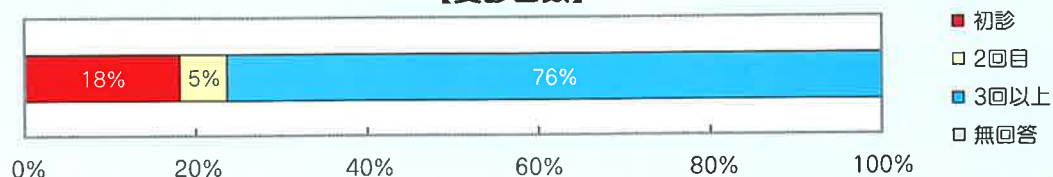
調査期間 平成25年11月1日～30日
(1ヶ月間)

対象者 ドック受診者

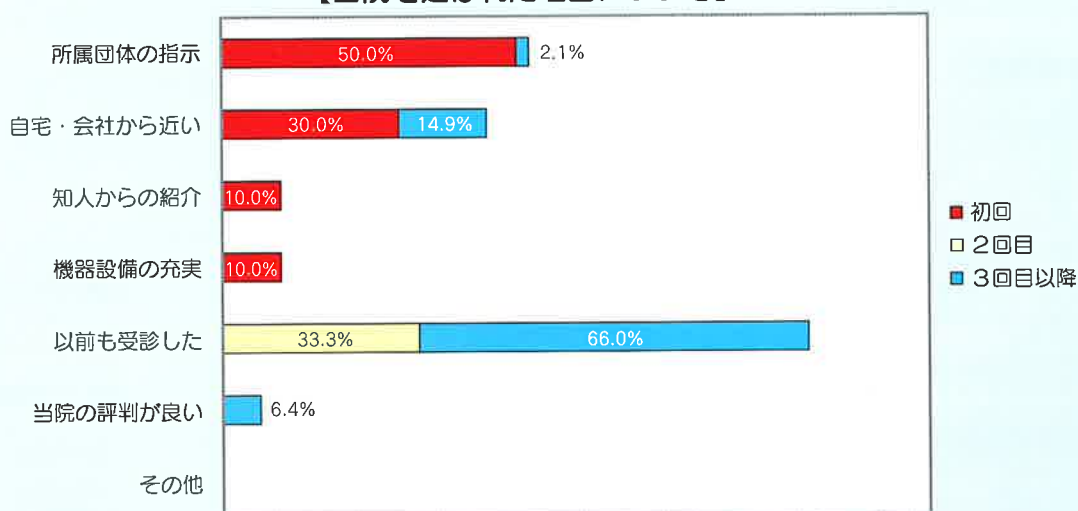
調査方法 会計終了時にアンケート用紙配布

回収数 計55枚【47枚(日帰り)/8枚(1泊2日)】

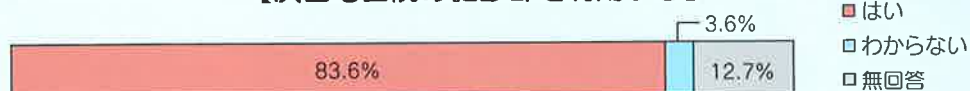
【受診回数】



【当院を選ばれた理由について】



【次回も当院の健診部を利用する】



意見・要望

- ・胃カメラで検査中の説明（状態、残り時間等）が欲しかった。（50代・男性）
- ・ずっとこちらで健診を受けてます。（50代・男性）
- ・支払いを会社宛に送ってほしい。（60代・男性）
- ・次回も利用します。（50代・男性）
- ・腹部エコー室の室温が低い。（40代・女性）
- ・食事が多すぎる。（50代・女性）
- ・近くて便利。看護師が優しかった。（40代・女性）
- ・昼食から判定までの待ち時間を短縮して欲しい。（50代・男性）
- ・待ち時間もなく、看護師さんや医師の対応・説明もわかりやすく丁寧であった。ありがとうございました。（60代・男性）
- ・検査結果待ちもあるが、検査から総合判定までの待ち時間（昼食も含め）4時間はさすがに長い。（50代・男性）

平成25年度患者数報告

●入院患者

	一 般	結 核	計
延 べ 数	30,303人	5,358人	36,965人
1 日 平 均	83.0人	14.7人	101.3人

●外来患者

延 べ 数	36,019人
1 日 平 均	148.2人

平成26年度 整備計画

今年度、当院では最新型CTの整備を計画しています。このCTは検査時における被爆量の軽減、時間の短縮、解析の向上等がはかられるため、患者の皆様のご負担が軽減され、医療の質が高まります。

また、館内の空調自動制御装置を更新することも計画しています。この装置を導入することにより、こまめな温度調整とさらなる節電が可能となります。



桜だより



表紙「世界のカブトムシとクワガタの展示会」について

昨年11月に患者サービスの一環として「世界のカブトムシとクワガタの展示会」を実施しました。この取り組みは検査課職員の趣味を患者サービスに生かそうという目的で始めたものです。今年度も開催予定なので、ご期待ください！

病院への交通案内

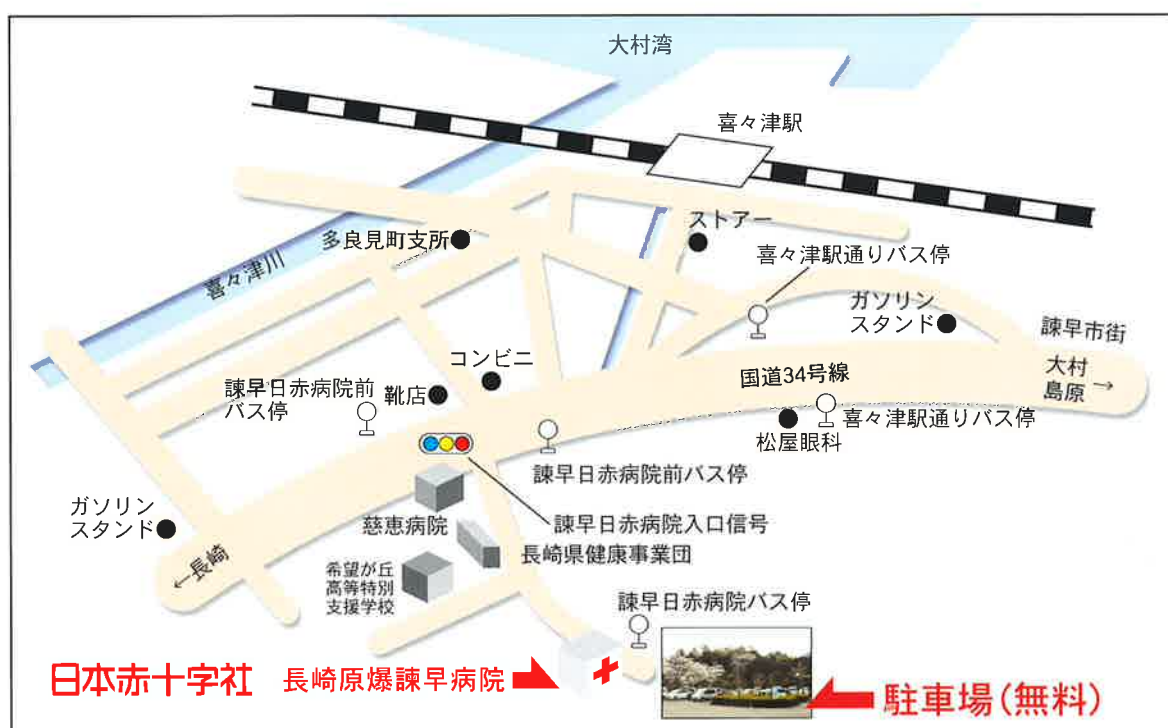
県営バス

▶ **直行便** 諫早駅前ターミナル発 諫早日赤病院着
(諫早市東厚生町始発、ニュータウン経由)

▶ **普通バス** 諫早日赤病院前下車(徒歩約3分)

▶ **J R九州** ▶ **長崎本線** 喜々津駅下車(快速・普通)(徒歩約10分)

▶ **マイカー** ▶ 「諫早日赤病院入口」信号から約200m(駐車場完備)



日本赤十字社 長崎原爆諫早病院
Japanese Red Cross Society

〒859-0497 諫早市多良見町化屋986番地2

病院代表 TEL 0957-43-2111 病院代表 FAX 0957-43-2274

医療連携室 FAX 0957-43-2870

ホームページ <http://www.isahaya.jrc.or.jp/>